

人吉の未来を考える特別授業 「総合的な学習の時間」における市長講話

市内中学校の「総合的な学習の時間」の一環として7月2日、第三中で松岡市長の講話がありました。

「持続可能なまちづくり」をテーマに、本市の現状や取り組み、水害からの復旧・復興などを説明。「山や川しかないではない。自然が最先端の技術とつながることによって本市の自然が価値になる」と未来につながる魅力も伝えました。生徒を代表し同校3年の森雪月さんは「命と時間を大切に、市の発展につながるよう勉強も頑張りたい」と感想を述べました。



市長の講話を生徒たちが真剣に受け止めた

災害時の栄養の偏り解消へ 食料の調達支援協力に関する協定締結

市と一般社団法人日本最適化栄養食協会（東京都）は、災害時に栄養バランスが整った食料を速やかに被災者に届けるための協定を締結しました。同協会は、栄養バランスが整った食（最適化栄養食）を認証する機関。

6月29日に締結式が行われ、松岡市長は「非常時に、通常時と近い栄養を取ってもらうことは重要。住民の食と健康を守っていききたい」と決意。協定締結に合わせて、同協会から認定した製品「完全メシカレーメシ（日清食品）」など約2千食の寄付もありました。



同協会が自治体と協定を結ぶのは神奈川県鎌倉市に続いて2例目

かやぶき屋根の伝統に触れて かやぶき体験in国宝青井阿蘇神社

かやぶき屋根の文化を子どもたちに身近に感じてもらうようと、一般社団法人杜の声はかやぶき屋根づくり体験を7月13日に、国宝青井阿蘇神社境内で開催しました。

約百人の親子が参加し、竹と縄で組み上げられた高さ3メートルほどの屋根の表面に、かやを並べる「軒付」を体験。かやぶき職人の中村燈治さんらからアドバイスを受けながら、かやを屋根に積み上げました。参加した人吉西小3年の平野礼君は「初めての体験で難しかったですけど、楽しかった」と話していました。



「がんぎ」や「針」など特殊な道具を使って屋根をつくり上げた

本に親しむ七夕に 七夕お楽しみ会

市では、七夕に合わせて本に慣れ親しんでもらおうと、7月6日に市図書館で「七夕お楽しみ会」を開催し、約40人の親子連れでにぎわいました。

令和6年度多読者表彰では、多くの本を借りた上位10人に賞状と記念品を贈呈。1位に輝いたのは、阿川唯莉ちゃん（球磨郡相良村）。「本を読むのが好きで1日に10冊は読む。最近面白かったのは、ユニコーンの絵本」と話していました。七夕飾りも設置し、子どもたちは思い思いの願い事を短冊に書いて、竹の枝に飾り付けていました。



市子ども読書推進委員による絵本の読み聞かせも実施

令和7年度水生生物調査結果報告

調査した川はどれも 「快適な水環境」 でした！

小学校	調査した川	調査日
東間小	胸川	5月2日
東小	胸川	5月13日
西瀬小	永野川	5月16日
中原小	万江川	5月20日
西小	山田川	7月3日
大畑小	こさで川	7月4日

人吉市環境基本計画に基づく環境教育の一環として、市内小学校の5年生が市内を流れる川の水生生物を調査しました。身近な川の水環境を学び、自然を大切にする心を育むことが目的。調査した5つの川は、それぞれ少しの差はありましたが、どれも「快適な水環境」ということが分かりました。市民の皆さんも身近な河川に関心を持ち、みんなできれいな自然環境を維持しましょう。

◀講師は元理科の先生
などが務めた

▲検査薬を使って水質
を調査

▲石の裏にどんな生き
物がいるか観察

何て名前の
生き物だろう？

♪水が冷たくて気持ちいい～♪